

そもそも 「情報」って 何なんだろう？

6月19日 (水)
16:30～18:00

「情報」という言葉を僕らは普段、何気なく、しかも頻繁に用いていますが、「情報」概念はよくよく考えるときわめて多義的で捉えどころがありません。最近、哲学の分野でも「情報」をテーマにした議論が盛んとなっています。講義では哲学、科学技術史、情報社会論といった複数のアングルから「情報」の秘密に迫っていきたいと思います。

事前申込制

URLまたはQRコードからお申し込みください

<https://bit.ly/4bogPNJ>

受付開始：5月24日(金)午前10時～

※申込先着順で定員になり次第締め切ります。

対象：塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は、塾生を優先します。



大黒岳彦

明治大学、明治大学大学院教授



1961年香川県生まれ。東京大学教養学部を卒業後、東京大学理学系大学院（科学史科学基礎論専攻）博士課程単位取得退学。1992年日本放送協会に入局（番組制作ディレクター）。退職後、東京大学大学院学際情報学府にて博士課程単位取得退学。現在、明治大学情報コミュニケーション学部及び明治大学大学院情報コミュニケーション研究科教授。専門は哲学・情報社会論。著書『〈メディア〉の哲学—ルーマン社会システム論の射程と限界』、『「情報社会」とは何か？—〈メディア〉論への前哨』（ともにNTT出版）等。

講師：大黒岳彦（明治大学、明治大学大学院教授）

場所：日吉キャンパス来往舎1階シンポジウムスペース

対象：塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は塾生を優先します。

問い合わせ：toiawase-lib@adst.keio.ac.jp